

平成 23 年度 生理学研究所 研究会
「シナプス可塑性の分子細胞基盤」
生理学研究所 (明大寺地区) 1 階会議室
代表者: 榎本 和生 (大阪バイオサイエンス研究所 神経細胞生物学部門)
所内対応者: 深田 正紀 (生理学研究所 生体膜部門)

6月16日(木)

12:20	開会挨拶 榎本 和生 (大阪バイオサイエンス研究所 神経細胞生物学部門)
座長	榎本 和生 (大阪バイオサイエンス研究所 神経細胞生物学部門)
12:30	光技術と分子遺伝学から探るシナプス伝達の暗号 久原 篤 (甲南大学 理工学部、名古屋大学大学院 理学研究科)
13:30	改良型 GCaMP を用いたゼブラフィッシュ生体脳機能イメージング 武藤 彩 (国立遺伝学研究所 初期発生研究部門)
14:30	神経機能の制御における電位依存性 Ca ²⁺ チャンネルの担う新たな役割 森 泰生 (京都大学大学院 地球環境学堂及び工学研究科)
15:30	コーヒーブレイク
座長	尾藤 晴彦 (東京大学大学院 医学系研究科 神経生化学)
16:00	生後脳・成体脳におけるニューロン新生 今吉 格 (京都大学ウイルス研究所、京都大学白眉センター、JST さきがけ)
17:00	運動神経細胞の発生における Rho/Rho-kinase シグナル伝達系の役割 小林 憲太 (福島県立医科大学 医学部 生体機能研究部門)
18:00	報酬・忌避行動における大脳基底核神経回路の制御機構 疋田 貴俊 (大阪バイオサイエンス研究所 システムズ生物学部門、JST さきがけ)
19:00	懇親会 於職員会館 2F

6月17日(金)

座長	真鍋 俊也 (東京大学 医科学研究所 基礎医科学部門 神経ネットワーク分野)
8:30	鳥の歌学習におけるカドヘリン分子の役割 松永 英治 (理化学研究所 脳科学総合研究センター 象徴概念発達研究チーム)
9:30	細胞接着因子 Neurologin の 2 種類の自閉症変異がシナプス機能に及ぼす作用の比較 田淵 克彦 (生理学研究所 脳形態解析研究部門)
10:30	コーヒーブレイク
座長	深田 正紀 (生理学研究所 生体膜研究部門)
10:45	ショウジョウバエ嗅覚情報処理の信頼性と柔軟性 風間 北斗 (理化学研究所 脳科学総合研究センター 知覚神経回路機構研究チーム)
11:45	嗅覚神経地図の形成メカニズム 今井 猛 (理化学研究所 発生・再生科学総合研究センター 感覚神経回路形成研究チーム)
12:45	閉会挨拶 深田 正紀 (生理学研究所 生体膜研究部門)
